

川のインストラクター養成講座 in 静岡 (H18第3回)

(事務局：しずおか流域ネットワーク：<http://www.ryuikinet.gr.jp/shizuoka/>)



静岡での“川のインストラクター養成講座”は、21単位の講座を年間4回に分けて行っています。今回は、平成18年度の第3回を紹介します。

第3回は、(毎年恒例の)静岡みずがき倶楽部(小・中学生)といっしょに藁科川でリバートレッキングを行いました。

今回の講座は、実習を通して、“川の仕組みを体験し、参加者とのコミュニケーションを図りながら、設定されたプログラムを経験する”のが目的です。

○日時：平成18年9月3日(日)9時～17時

○場所：一級安倍川水系藁科川(わらしながわ)(JR静岡駅からマイクロバスで静岡市葵区富沢地区へ)

○参加人員：20名(＋スタッフ7名)

(その他静岡みずがき倶楽部小学生30名、中学生3名、大人10名) 合計70名

A～Fの6班に分かれる

○講座内容：()内は単位数

- ・リバートレッキング：川という自然の理解(2)、対象となる参加者のことを知る(1)
川に学ぶ体験活動の指導法(3)

藁科川中流の富沢地区の約1.8kmを下流から上流へ歩きながら、川の変化を体験し、川を歩くルール(トレース、グリッパ、ブレイク)学び、グループ(6班)単位に、参加者(小・中学生)とコミュニケーションを図りながらリバートレッキングのプログラム(第1回実習で考えたいくつか)を実際に体験し、最後に今日の振り返りを行いました。



(前の人について一列にトレース)



(ブレイク：思いっきり楽しむ・飛び込み)



(大人も子供も蛇紋岩ヨモギ石磨き)



(タモ網を使って川の生物調査)

※この写真の他、川の流れと石の大きさの違いを学び、流れのある川を横断する方法(ブリッジ)の練習やスローバッグによる救助訓練、水切り遊び等を行い、1日の最後には、インストラクター養成講座の受講者とみずがき倶楽部のみんなで班毎振り返りを行い、一言ずつ発表しました。